

| | | | | |
|---|-----------------------|----------------------------|---------------------------|--|
|  | 号外 | 定価 1部2円 | No.2271 2014年 1月 8日 | 新年おめでとうございます。 本年も 県職労運動強化 へ皆様のご協力を お願いします。 |
| | 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可 | 発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 | | |

来年度も現業職を新規採用

畜産研究所「鶏舎」1年越の要求実る

水産技術センター「岩手丸」船舶技能員を補充採用

現業評議会（議長：遠藤哲美・管財課分会）は7日、現在欠員となっている畜産研究所（鶏舎）の技能員と、来年度から欠員が生じる水産技術センター（岩手丸）の船舶技能員の補充について人事課に確認し、新規採用者2人を募集するとの回答を引き出した。

畜産研究所の技能員1人については、昨年度の定年退職者の補充がなかった（4月からは臨時職員で対応）ことから、現業評議会としては秋の現業統一闘争においても、現場が回らず負担増となっている現状を訴えるとともに、将来を担う職員を確保するためにも早期採用募集を求めてきた。当該分会では、確実な補充に向けて分会集会を繰り返し、研究員の仲間とも連帯しながら職場要求を重ねるなどの取り組みを継続してきたものであり、1年越しの要求が実を結ぶ形となった。

また、水産技術センターでは、船舶技能員1人の退職予定を受け、11月の現業交渉の際に来年度の船舶技能員の補充採用を要求してきた。

現業評議会からの要求に対し、大槻人事課長は「現場の実態も伺わせていただいた上で来年度からの新規採用を行うこととした。将来を担う人材確保の面からも早期募集の要求もいただいていたところであり、早い時期に募集を開始できるよう現場に指示している」と回答した。

2年連続で、技能員の退職補充を達成することができたことは、技能員職場の直営堅持の考え方を当局に認識させたということであり、現業統一闘争の大きな成果だ。

今年度末には、運転技士3人が定年退職の予定となっているが、現業統一闘争における交渉の中で、「職種を問わず、再任用の本人希望は優先して検討していく」との回答を引き出しており、退職不補充による安易な定数削減ではなく現場や本人の意向を尊重していく考えを確認した。

県職労は引き続き、現業・非現業一体となった運動を展開し、労働条件改善への取り組みを強化していく。

団結旗開き

多くの組合員の結集で
新しい年の運動を
スタートさせよう！

| | | |
|----------|------------------|-----------|
| 県庁・盛岡支部 | 1月 9日(木) 18時00分～ | エスポワールいわて |
| 花巻支部(花巻) | 1月10日(金) 18時00分～ | なはんプラザ |
| 〃(遠野) | 16日(木) 17時45分～ | 合庁食堂 |
| 北上支部 | 1月下旬予定 | |
| 胆江支部 | 1月22日(水) 17時45分～ | 水沢翠明荘 |
| 一関支部(一関) | 1月 8日(水) 18時00分～ | サンルート一関 |
| 〃(千厩) | 16日(木) 17時30分～ | サンプラザ及善 |
| 気仙支部 | 1月15日(水) 17時30分～ | 合庁食堂 |
| 釜石支部 | 1月 8日(水) 17時30分～ | 合庁食堂 |
| 宮古支部 | 1月16日(木) 17時30分～ | 合庁食堂 |
| 久慈支部 | 1月16日(木) 17時40分～ | 合庁食堂 |
| 二戸支部 | 1月15日(水) 17時45分～ | 合庁食堂 |

お楽しみ抽選会など、各支部とも趣向を凝らした旗開きとなっています。
皆さんお誘いあわせのうえ、ご参加ください。詳細は各支部へお問い合わせください。

県本部春闘討論集会

於：県本部会議室

1月18日(土)開催

10:00 開会

10:15 基調講演「アベノミクスの問題点と労働運動の課題」

講師 元 立教大学 教授 熊谷重勝 さん

11:45 春闘方針提起

13:00 分科会・・・第1：支部代表者の参加による県職労分科会

第4：青年・女性労働者の2014春闘の取り組み

どちらかへの
参加となります。
詳細は書記局へ。